

令和2年度 事業報告書

I 事業概要

新型コロナウイルス感染予防対策のため、一部中止せざるを得なかった事業もあったが、広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を目指し、関係機関と連携を図りながら、展示ホールを現状に即した内容で体験ができるように修繕等の維持管理、テレビ放送や新聞折込広告、講演会、各種セミナー等の広報研修活動、えひめ原子力だより「それいゆ」の発刊・配布、原子力関連資料の情報収集・公開等を実施し、幅広い年代層に原子力に関する理解と知識の普及・啓発に取り組んだ。

また、地域に根ざしたきめ細かな原子力の普及啓発活動の一環として、日々の生活の中で広報できるカレンダーを作成し町内全戸配布を行なった。

II 事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの利用状況

施設見学者の積極的な募集と広報活動をしている。

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け県より県下全域の県有施設の閉館要請があり、4月17日から5月10日まで休館とした。

また、3密対策のため、展示物「ダイナマックスシアター」については引き続き翌年3月1日まで上映中止とした。

利用人数の推移

(単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館総日数	340	340	338	335	324
見学者総数	1,761	2,031	1,932	1,801	713
前年度対比	106.8%	115.3%	95.1%	93.2%	39.6%
見学者累計	152,641	154,672	156,604	158,405	159,118

(2) 展示ホール修繕【県受託事業】

- ・展示物「エネルギーと遊ぼう（ボールコースター）」
- ・展示物「原子力情報BOX」

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施【普及啓発事業】

八西地区の住民に放射線の正しい知識を普及啓発するため、八西CATVを利用しテレビ

放送を実施した。

素 材	①「放射線ってなあに？」(16分) ②「原子力災害に備える住民避難」(39分45秒)
期 間	① 令和2年7月11日～令和2年12月27日 ② 平成29年9月12日～令和2年9月27日
回 数	① 20回 (1日1回17:00～17:16) ② 4回 (1日1回17:00～17:40)
放送会社	(一財)八西CATV

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力に関する正しい知識の普及・啓発及び行事案内、参加者募集を内容としたチラシの新聞折込広報を実施した。

作成部数	71,150枚(2回)
折込時期	1回目 令和3年1月6日 2日目 令和3年1月28日
折込新聞	愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙
折込地域	伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施

① 講演会【県受託事業・町受託事業】

原子力発電や放射線に関する理解促進を目的として、愛媛県内の一般住民を対象とした原子力講演会を実施した。伊予会場、伊方会場については、開催準備を進めていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

○実施した講演会

松山会場【県受託事業】

開催日時	令和3年2月23日(火・祝) 13:30～15:30
開催場所	愛媛県武道館 大会議室
演 題	「放射線の人体への影響・原子力防災関係 (広域避難・ヨウ素剤など)」
講 師	愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造
受講者	27名

○中止した講演会

伊予会場【県受託事業】

開催日時	令和3年1月30日(土) 13:30～15:30
開催場所	ウェルピア伊予 銀河の間
演 題	「放射線の人体への影響・原子力防災関係 (広域避難・ヨウ素剤など)」
講 師	愛媛大学 客員准教授 医学博士 増田 晴造

伊方会場 【町受託事業】

開催日時 令和3年1月20日(水) 13:30~15:30
開催場所 伊方町生涯学習センター 5階 多目的ホール
演 題 「エネルギーと環境」
講 師 近畿大学理工学部電気電子工学科 教授
渥美 寿雄

② 自治体職員向け放射線セミナー【県受託事業】

正しい放射線の知識の普及を目的とした30キロ圏内自治体職員の研修を実施した。

開催市町 宇和島市
開催日時 令和2年12月17日~12月18日(計4回)
10:00~11:50
13:30~15:20
開催場所 道の駅みなとオアシスうわじま きさいや広場 市民ギャラリー
演 題 「放射線の基礎知識」
講 師 愛媛大学 客員准教授
医学博士 増田 晴造
参加者 109名

③ 一般向け放射線出前セミナー【町受託事業】

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため中止となった。

④ 教員向け放射線セミナー【普及啓発事業】

教育職員を対象にした放射線セミナーをオンラインで行なった。

開催日時 令和2年12月21日(月) 14:30~15:30
開催場所 伊方原子力広報センター 研修室(オンライン配信)
対 象 伊方発電所UPZ内(5市2町)の小中学校の教員
演 題 放射線の人体への影響(放射線被ばくと健康影響)
講 師 長崎大学原爆後障害医療研究所
国際保健医療福祉学研究分野
教授 高 村 昇
参加者 20名

⑤ 団体向け放射線セミナー【町受託事業・普及啓発事業】

放射線に関する正しい知識の普及を目的とした各種団体の研修を実施した。

【町受託事業】

開催団体 社会福祉法人伊方社会福祉協会
特別養護老人ホーム 三崎つわぶき荘
開催日時 令和2年11月11日(水) 14時00分~15時20分

開催場所 特別養護老人ホーム 三崎つわぶき荘
 演 題 「放射線の基礎知識」
 講 師 愛媛大学 客員准教授
 医学博士 増田 晴造
 参加者 23名

【普及啓発事業】

開催団体 大洲商工会議所
 開催日時 令和2年10月7日（水）14：00～15：00
 開催場所 大洲商工会議所 3階 大ホール
 演 題 「放射線の人体影響と防護」
 講 師 愛媛大学 客員准教授
 医学博士 増田 晴造
 参加者 17名

⑥ 子ども放射線出前セミナー【県受託事業】

30km圏内5市2町の小中学生を対象に、放射線に関する正しい知識の普及を目的とし、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行なった。

市町名	学校名	受講学年	開催日		生徒児童 人数
大洲市	平野小学校	5.6年生	10月19日	月	28
八幡浜市	双岩小学校	5.6年生	10月21日	水	11
宇和島市	奥南小学校	5.6年生	11月2日	月	16
大洲市	久米小学校	6年生	11月16日	月	25
伊予市	下灘小学校	6年生	11月25日	水	9
内子町	天神小学校	6年生	11月27日	金	24
小学校計					113
伊方町	瀬戸中学校	全学年	10月26日	月	35
西予市	明浜中学校	全学年	11月4日	水	37
八幡浜市	松柏中学校	3年生	11月17日	火	24
中学校計					96
総計					209

講 師 愛媛大学 客員准教授
 医学博士 増田 晴造

⑦こども科学教室【普及啓発事業】

伊方町及び周辺の小学生を対象に、科学実験や工作教室を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を開催の予定だったが、「きははいや伊方まつり」の中止に伴い中止となった。

⑧ エネルギー講座【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、ロボットを通じてエネルギーについて楽しく学ぶ講座を実施した。

開催日時	令和3年1月5日(火) 13:00～15:00
開催場所	愛媛県伊方原子力広報センター及び伊方町民会館 2階 視聴覚室
内 容	ロボットの実演、簡易ロボットの工作、電気・エネルギーの話
講 師	八幡浜工業高校教師6名及び生徒15名
参加者	三崎・大久小学校児童 10名

⑨ 子ども工作教室【普及啓発事業】

伊方町の小学生を対象に、工作を通じてエネルギーについて楽しく学ぶ教室を実施した。

開催日時	令和2年7月26日(日) 13:30～15:30
開催場所	伊方町民会館研修室、ロビー
内 容	ポンポン船を作ろう!
講 師	愛媛県総合科学博物館 学芸課科学・産業研究グループ 専門学芸員 藤本 光章
参加者	子ども21名 保護者14名

(4) 原子力施設見学会の実施【県受託事業・町受託事業・普及啓発事業】

愛媛県内の方を対象に、一般見学会、団体見学会として、四国電力(株)伊方発電所、伊方ビクターズハウス、原子力保安研修所、愛媛県原子力センター等の施設見学会を計10回(一般:5回、団体:5回)実施する予定であった。

しかし、新型コロナウイルス感染症予防のため伊方発電所等主だった施設の見学者の受入れが中止となったことから、当初の予定の時期をずらしてでも実施する方向で調整をしていたものの、感染症流行の第2波、第3波の拡大となったため、一般見学会の実施は中止とした。

また、団体見学会については、伊方発電所等受入れ不可の施設以外の施設でも見学を希望する団体があれば実施することとしていたが、希望する団体はなく実施に至らなかった。

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成・刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

内 容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、各種行事案内

ウチ活で楽しむ愛媛の宝 他

発行 年4回 68,000部×4回
配布先 30km圏内の5市2町は全戸配布（一部、地区単位の回覧での閲覧あり）、県内の市町、コンビニ・スーパー、関係機関及び周辺6県

(2) 広報資料の購入、配布

種類	購入部数	配付先
【県受託事業】		
「原子力総合パンフレット2020」	10部	セミナー、展示ホール 来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	68部	
「たいせつな放射線のはなし」	18部	
【町受託事業】		
「原子力総合パンフレット2020」	200部	セミナー、展示ホール 来館者等
「いま知りたい からだと放射線」	400部	
【普及啓発事業】		
「いま知りたい からだと放射線」	100部	セミナー、展示ホール来館者等

(3) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力発電に関する知識の普及・啓発を行なうため、次年版カレンダーを作成、配布した。

題材 「伊方みんなの体操 いかたいそう」、放射線ミニコラム

作成部数 5,150部

配布先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(4) 広報用うちわの作成、配布【普及啓発事業】

「きははいや伊方まつり」の中止に伴い中止

(5) 広報用マスクケース 作成・配布【普及啓発事業】

広報用マスクケースを作成し、各事業参加者へ配布した。

作成部数 1,400部

4 原子力とその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙を購入し、原子力関連記事の収集とデータベース化により整備し、これを公開した。

○原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	592件	日本経済新聞	321件
毎日新聞	984件	日刊工業新聞	240件

読売新聞	477件	愛媛新聞	739件
産経新聞	402件	合 計	3,755件

(2) 情報発信収集の実施

① インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのインターネットを来館者に無料開放している。

② インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

原子力に関する情報発信・収集及び広報センターのPRを図るため、ホームページを随時更新しタイムリーな情報提供に努め、講演会・セミナーなどの参加者募集にも利用した。

(3) 簡易放射線測定器貸出【県受託事業】

個人 なし

団体 1団体

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。